



南翔

主体的に学び、よく考える生徒
自主的に行動し、感性豊かな生徒
心身の健康と安全に努める生徒

文:校長 志村 征俊

冬の花植え

12月3日(火) 玄関周りのプランターに花の苗を植えました。美化委員会が事前に土の入れ替え等の準備をし、全校生徒で花の苗の植え付けを行いました。

パンジー・ビオラ・ノースポールの他に、チューリップの球根も植えました。チューリップは来年度の入学式の頃まで、玄関周りを彩ってくれることを期待しています。寒い季節ですが、玄関周りが少し明るく彩りを増しました。



全校レク

12月5日(木) 生徒会主催の全校レクが行われました。事前に生徒会執行部がアンケートを採り、レクの内容を検討しました。今回の全校レクは、「宝さがし」でした。校内にかくれている生徒会執行部を探し、見つけた執行部から宝が隠されている場所のヒントをもらって宝を探し出すといった高度な宝探しでした。

生徒たちは、3つのグループに分かれて宝探しを楽しみました。生徒会執行部を見つけるまではよかったのですが、その後の宝を探すためのヒントも工夫されており、楽しみながら宝探しをする姿が見られました。異学年の交流も深まり楽しいひとときとなりました。

その後、職員が準備を進めていた焼き芋を全校でおいしくいただきました。



手話教室

12月6日(金)みさと学の一環として「手話教室」を行い、社会福祉協議会の佐野様、市川三郷町役場の村松様、鈴木様、手話通訳者の塩脇様を講師にお招きして、手話について学習を深めました。市川三郷町は手話言語条例を制定しており、町全体で手話を1つの言語として、当たり前で暮らす生活を目指して取り組んでいます。生徒も小学生の時に手話について学習した経験があり、今回はさらに学習を深めることができました。

講話の中では、聞こえない人の生活や聞こえない人とのコミュニケーション方法について学び、実際に手話で自己紹介をする体験を行いました。

これからも手話について学ぶ機会を設け、障害があってもなくても、誰もが一緒に学び、お互いを大切に助け合える社会の担い手としての意識を持ち続けてほしいと思います。

講師の皆様、本当にありがとうございました。



生徒会役員選挙

来年度の生徒会役員を決める生徒会役員選挙の立会演説会・投票が12月13日(金)に行われました。生徒会役員選挙は、来年度の役員を選ぶためだけでなく、実際の活動を通して選挙について考え、学ぶことも目的の一つとなっています。

立候補者は、朝の時間を使って生徒玄関前で選挙運動を行ってきました。また、立会演説会では、全校生徒の前で自分の公約を立派に伝えることができました。

これまでもそうだったように、「生徒一人一人がよりよい学校生活を考え、全校生徒が協力して自分たちの力で学校を創っていく」そんな生徒会活動を今後も期待しています。また、職員も一緒に考え、生徒の考えを尊重しながら、よりよい学校づくりに取り組んでいきたいと思えます。

